

そうだ、パワプロクンポケットをやろう

文責：M.O

1. はじめに

新入生の皆さん、合格おめでとうございます。苦しい受験勉強を終え、とても晴れやかな気持ちでいることでしょう。というわけで、晴れやかな気持ちついでに僕の記事も寛大な心で読んでもらえるとうれしいです。

今回推薦するゲームは、2006年12月に発売されたニンテンドーDS用ゲーム「パワプロクンポケット9」です。

2. どんなゲームなのか

パワプロクンポケット9は、かの有名な野球ゲーム「実況パワフルプロ野球シリーズ」から派生した「パワプロクンポケットシリーズ」の9作目にあたる作品です。

主なモードとして挙げられるのは、いわゆるストーリーモードである「サクセス」です。ある物語を通して主人公のステータスを上げ、クリアした時の能力を持った選手を登録することができます。登録した選手はもちろん対戦モードで使えるのですが、それ以前に選手育成とか関係なしにストーリーが面白いのです。ここが野球好きでない人にも遊んでもらえるポイントだと思います。

サクセスのストーリーは2つあり（おまけでもう1つありますがここでは省略）、ひとつは「さすらいのナイスガイ編」、もうひとつは「スペースキャプテン編」です。タイトルからしてすでに野球ゲームの匂いが感じられませんね。

「さすらいのナイスガイ編」は、とある町の商店街を訪れた主人公（ホームレス）が草野球チームの助っ人として戦い、なんだかんだで商店街を救うお話です。個性豊かなキャラクター達、微妙にクオリティの高いミニゲーム、ギャルゲー顔負けのヒロインの人数（6人）とイベントの数々が魅力的です。ちなみにヒロインの属性は女子高生から未亡人まで幅広いのでご心配なく。セリフを飛ばさず普通にプレイした場合のクリア（選手登録）までにかかる時間は3~4時間ほどです。もちろんすべてのイベントやエンディングを見るためには何度もシナリオをくりかえす必要があるので、それなりに長時間楽しむことができるはずです。

「スペースキャプテン編」は、宇宙船の船長である主人公が仲間を集めながら星々を渡り歩くというシナリオです。ターン制のバトルに加え、宇宙船を操作するシューティングまで用意されており、下手をするとともに野球をやっているナイスガイ編よりもスタッフの気合いを感じられる出来映えとなっております。こちらのシナリオも、イベントをすべて見ようと思うとストーリーを何周もしなくてははいけません。

3. まとめ

なぜパワプロクンポケットシリーズの1作目ではなく9作目を推すかということ、ストーリーの内容および難易度が初心者向けで、かつ野球システムがある程度のレベルを保っているからです。野球ゲームである以上、シナリオのどこかで必ず勝たなければならない試合があるのですが、9はシリーズの中でもかなり試合に勝ちやすい作品だと思います。アクションが苦手な人でも簡単なスロットの目押しだけで勝利できるような救済措置っぽいものが用意されているので安心です。

ここまでパワプロクンポケット9の宣伝を行ってきたのですが……実はこのシリーズ、初代から最終作の14までサクセスの世界観がすべて共通です。同じ世界で起きた出来事を時系列順にシナリオ化しているわけです。なので当然ですが新しい作品ほど過去作の設定やキャラなどが再登場したりします。ならいきなり9からやるのは問題なのではないか、と思われるかもしれませんが、9は比較的独立したシナリオなので大丈夫です。

3月には野球の国際大会であるWBCが開催されました。その流れというわけではありませんが、いい機会だと思って野球ゲームをプレイしてみたいかでしょうか。そして、もし楽しんでいただけのなら、同シリーズの他作品もお勧めできると思います。